

発行日  
平成28年  
5月31日  
第5号

# 松澤 熊野神社だより

発行 松澤熊野神社  
宮司 上代 光正  
崇敬会長 菅谷 喜作  
氏子総代長 越川 壽一  
事務会計 宮負 清一

松澤 熊野神社の神事や行事、歴史などを紹介します

ホームページ「松澤熊野神社」をご覧ください

## ◎ 12月30日(水) 大祓祭

12月30日午後3時から崇敬会、責任役員、氏子総代等神社役員が参列して上代宮司による大祓祭が執り行われました。

大祓祭は、日本人が清浄を最も大切にす民族であり、日々の生活の中でも齋戒潔斎が行われておりますが、特に重要な浄めとして6月30日の夏越の祓と12月31日の大祓があり、心身を浄めて、晴れやかに新年迎える為の祭です。

松澤熊野神社では、氏子の皆様を代表して、崇敬会、責任役員、氏子総代等神社役員を通し、皆様方の心身祓、地域の安寧を願っております。

## ◎ 12月31日(木) お焚き上げ

12月31日(木)午後10時から神社境内において区長はじめ区議会議員の皆さんに御協力をいただき、氏子の皆様から納められました古い神札やしめ縄などを氏子の皆さんにとって1年間の平穏のお礼と新しい年が平穏でよい年が迎えられますようお祈りし、お焚き上げさせていただきました。



## 1月1日(金) お目覚祭・鎮火祭



元日の朝、宮本役員による初詣の後、午前8時から拝殿において、崇敬会役員、責任役員、総代、宮本神社役員、区長、区議会議員が参列して、上代宮司によるお目覚祭、鎮火祭が執り行われました。

鎮火祭は、氏子の皆さんに火災等災難が及ばないよう神様にお願いする神事で、境内の庭上において、火のついた稲わら束を載せた三方を区長代理者が持ち、それを区長が神刀で一振りのもとに火を断ち切って火を消し、火災等災難が発生しないよう祈願するお祭です。

(次頁に続く)

## 2月3日（水） 節分祭

2月3日（水）午後1時30分から招待者、年男、旧縁故者、崇敬会役員、責任役員、氏子総代等神社役員が参列して上代宮司よる節分祭が執り行われました。赤鬼、青鬼が社殿から現れると参列者による豆まきが行われ、回廊から参拝客に福銭や豆、お菓子等がまかれ、参拝客は我先にと拾っておりました。

その後、社殿前庭上において、招待客代表、年男代表、崇敬会長、旧縁故者代表により東西南北に弓で矢を放ち、安全を祈願する四方祓いの儀が行われ、放たれた矢を拾う観客も多く、一年の安全を祈願して節分祭は終了しました。

放たれた矢を拾った人は持ち帰って神棚に飾り、家族の安全等を祈願するそうです。



## 2月11日（木） 建国記念の日 奉祝大会

2月11日（建国記念の日）午前10時から香取神宮において、千葉県神社総代会香取支部主催の平成28年建国記念の日（紀元節）奉祝大会が開催され、当社からは、県神社総代会香取支部理事である当社越川氏子総代長が出席しました。

香取神宮での紀元祭の後、神徳館で記念式典が開催され、記念式典では、開会の後、初代天皇の神武天皇と皇后を祭神とする奈良県の橿原神宮を遙拝し、国家斉唱、主催者式辞、来賓祝辞の後、建国記念の日奉祝大会決議文を満場一致で決議し、奉祝歌（紀元節）を斉唱、聖寿の万歳の後、千葉科学大学教授佐藤庫八先生による「領土を如何にして守るのか」の講演があり、閉会しました。

なお、当社上代宮司は、千葉県神社庁香取支部長として、来賓で出席されておりました。

## 2月11日（木） 奉射祭

2月11日（建国記念の日）午前11時、熊野神社拝殿において、平成28年奉射祭が行われました。今年の当番組は、西組で、早朝から農耕の神様、衣食住の神様、あらゆる産業の神様である「豊受大御神」を飾り、神前の三方の米に、松、竹、梅の枝を立て、竹に折り鶴を下げ、その下に、しだの根と里芋で作った亀を飾り、その前に、ゆでたごぼう、煮付けた里芋、ところの根、粃を煎った米、ゆでたセリ、海藻、とうがらしごぼうを入れた重を並べ、とうがらしごぼうは、参加者全員分を作り、準備していただきました。

奉射祭は、消防班長の司会進行により、豊受大神の神前に神社役員、区長・代理者、新区長・代理者、当番組、次期当番組が順次出て、御神酒で接待を受け、区民は、御神酒をいただき、謡を謡う人も東、西に交互に変わり、謡も一番、三番、二番、四番、五番（千秋楽）の順に変わり、最後に、次期当番組代表2名は、謡の五番（千秋楽）の最終小節で太鼓に合わせて、豊受大神の神前に飾り付けた三方を中殿へ運び、全員で拍手して、めでたく奉射祭を終了しました。



(次頁に続く)



## 2月17日（水） 祈年祭



2月17日は、全国の大い神社では、祈年祭が行われます。祈年祭は、農業が主産業である当地域にとって重要なお祭で、年の初めに当たって、年穀（米を中心とした農産物全般）の豊穰を祈ると共に国家安泰と地域の発展を祈願するものです。

当社では、午後1時から崇敬会役員、責任役員、氏子総代等神社役員が参列し、上代宮司により執り行われました。

## 3月20日（春分の日）お神楽祭

3月20日（日 春分の日） 午前11時からお神楽祭が執り行われ、当日は晴天に恵まれた暖かい日でした。まず庭上において、旧縁故者、神社役員、神楽世話人、お稚児、神楽師等が整列し、手水の儀、修祓の後、猿田彦尊を先頭におねり拝殿へ昇段し、上代宮司によりお神楽祭の神事が行われ、神楽が無事、奉納できますようお祈りしました。

その後、神楽殿で、猿田彦尊の「天狗の舞」から始まり、須佐之男尊による「締め切りの舞」まで豊年満作を祈願して神楽が奉納されました。途中、氏子（中和地区全域）の幼女による可愛らしいお稚児の舞が花を添え、また、恵比寿の「鯛釣りの舞」では鯛を、稲荷の「田の舞」では、団子のお餅やお菓子を、最後の須佐之男尊の「締め切りの舞」ではお供餅が投げられ、観衆は、我先にとお餅やお菓子などを拾い、歓声があがっておりました。



## 4月3日（日）お田植祭



4月3日（日）午後2時から招待者、崇敬会役員、責任役員、各区総代等神社役員及び宮本区主婦会が参列して、上代宮司によりお田植祭の神事が行われました。

祭典の後、雨により例年行っている宮本区主婦会による鳥居先から本殿までの古来から伝わるお田植祭の踊りや謡ができないため、拝殿の回廊及び拝殿で披露され、参列者から大きな拍手をいただき、無事、稲作等農作物の豊年満作を祈願するお田植祭は終了しました。

## 5月12日（木）千葉県神社庁設立70周年・千葉県神社総代会設立60周年記念大会

5月12日（木）千葉県神社庁設立70周年・千葉県神社総代会設立60周年記念大会が千葉市のホテルニューオオタニ幕張で開催されました。当社からは、責任役員と事務会計が参加し、香取支部が用意したバスで会場へ向かいました。

記念大会は、開会の後、神宮遙拝、国家斉唱、敬神生活の綱領唱和、千葉県神社庁長式辞、千葉県神社総代会会長式辞、表彰状並びに記念品授与、来賓祝辞、来賓紹介並びに祝電披露、被表彰者代表謝辞、万歳三唱をして閉会しました。

休憩の後、ノンフィクション作家門田隆将氏による「日本人が毅然としてあるために」と題した記念講演が行われ、終了しました。



### ◎ お知らせ

#### ○ 平成28年度 松澤 熊野神社の役員について

平成28年度の神社役員が下記のとおり決定しましたので、お知らせします。  
よろしくお願ひします。

#### 平成28年度松澤熊野神社役員名簿

(敬称略)

役職名	地区	氏名	役職名	地区	氏名
崇敬会長	中3区	菅谷 喜作	責任役員	諸徳寺	高木 正行
副会長	中5区	荒品 真明	責任役員	入野	加藤 正治
副会長	中4区上	小久保昭治	責任役員	米込	佐野 行雄
宮 司	東7区	上代 光正	責任役員	南堀之内	高木 敏男
神 官	中9区	宮負 克己	責任役員	長部	菅谷 誠一
神 官	中9区	塚本 隆	氏子総代	中1区	滑方 正治
左 京	中9区	宮負 康雄	氏子総代	中2区	大极 和行
右 京	中9区	越川 壽一	氏子総代	中3区	高木 敏明
顧 問	中9区	宮負 由雄	氏子総代	中4区上	宮崎 豊
氏子総代長	中9区	越川 壽一	氏子総代	中4区下	松岡 重治
事務会計	中9区	宮負 清一	氏子総代	中5区	渡辺 勇作
宮本区長	中9区	大极 勝巳	氏子総代	中6区	川口 武美
代理者	中9区	塚本 富寿	氏子総代	中7区	金杉 歩
			氏子総代	中8区	佐野 剛彦
			氏子総代	中10区	高木 英雄
			氏子総代	中11区	岩崎 正二